

## 鳥取大学にて死体検案あるいは法医解剖された方の御遺族の皆様へ

### 「死亡時画像診断及び DNA 分析を利用した日本人身長予測モデルの開発」 について

#### はじめに

鳥取大学医学部法医学分野では、2018年4月1日から2019年12月1日までに、当大学にて検案あるいは解剖された方を対象に、死亡時画像診断、検案記録、解剖記録等の情報から得られる情報／検体（血液、組織）をもとに研究を実施しています。

この研究は鳥取大学医学部倫理審査委員会の承認を経て、医学部長の承認を受けています。詳細は以下のとおりです。

#### 1. 研究概要および利用目的・方法

本研究では、2018年4月1日から2019年12月1日までの期間に、鳥取大学医学部法医学分野において、検案あるいは解剖された方の死亡時画像診断、検案記録、解剖記録等から情報を集めさせていただき、「日本人の身長予測モデルの開発（死後 CT 画像を利用した長管骨長の測定）」を実施します。さらに、検案時・解剖時に得られた組織、血液を使用し、「長管骨長と身長関連遺伝子内 DNA バリエーションとの関連性」についても研究を予定しています。

すべての情報は、鳥取大学医学部法医学分野で集計されます。また、検体（血液、組織）は、鳥取大学医学部法医学分野で DNA 解析を行います。なお、情報／検体（血液、組織）は、研究責任者が責任を持って保管、管理します。

本研究に参加される故人の御遺族は、他の研究参加者（御遺族）への個人情報保護や本研究の独創性の確保に支障がない範囲で、研究計画書及び研究の方法についての資料を入手又は閲覧することができます。希望される方は、遠慮なく問合せ窓口にお申し出ください。

#### 2. 取り扱う情報／検体（測定項目）

故人の死亡時画像診断及び検案・解剖等の記録から以下の項目を集めさせていただきます。

##### 【故人の情報】

検案・解剖時年齢、性別、体重、身長、死亡時画像診断時の所見（長管骨長を含む CT 所見、診断など）、解剖所見（損傷の有無、死因など）、合併症、既往歴など

##### 【機器に関する情報】

CT 撮影機器（東芝（現キャノン）製 64 列マルチスライス CT（Aquilion 64）、読影用ワークステーション：テラリコン製ネットワーク型ワークステーション（Aquarius NET）

検案・解剖時に得られた血液及び組織を以下の測定目的で使用させていただきます。

身長に関連したSNPs

(rs13217795,rs4472734,rs3755206,rs3771381,rs1865760,rs11970475,rs2251830,rs10448080,rs4733789,rs174547,rs1938679,rs3809128,rs7184046,rs258324,rs7250071,rs12459943,およびrs6030712) のバリエーション解析

### 3. 研究期間

この研究は、鳥取大学医学部長が研究の実施を許可した日から2024年12月31日まで行う予定です。

### 4. 個人情報保護の方法

故人の情報／検体（血液、組織）は、研究責任者が責任をもって保管、管理します。また、氏名、イニシャル、住所、電話番号、カルテ番号などの直ちに個人（故人）を識別できる個人情報は匿名化\*され、本研究では匿名化された情報を使用します。このようにして故人の個人情報の管理については十分に注意を払います。

\*匿名化について：本研究にご提供いただく情報については、故人の氏名、住所、電話番号、解剖番号など、故人（個人）を直ちに特定できるような情報をすべて削除し、代わりにこの研究用の登録番号をつけます。なお、研究の過程で情報がどの故人のものかを知る必要がある場合も想定されます。その場合に備えて、情報と故人を結びつけることのできる対応表を作成させていただきますが、この対応表は研究責任者によって鍵のかかる保管庫で厳重に管理されます。

### 5. 研究への情報提供による利益・不利益

利益・・・今回の研究に情報をご提供いただいた故人（御遺族）には、特に利益と考えられるようなことはございません。なお、情報を使用させていただいた故人（御遺族）への謝礼等もありません。

不利益・・・解剖等からの情報収集のみであるため、特にありません。

### 6. この研究終了後の情報の取り扱いについて

今回、集めさせていただく患者さんの情報／検体（血液、組織）が医学の発展に伴い、他の病気の診断や治療に新たな重要な情報をもたらす可能性があります。このため、患者さんの情報／検体（血液、組織）は、この研究終了後も保存させていただき、他の研究に使用させていただくことがあります。その場合は、新たに研究計画をたてて研究に参加する医療機関の倫理審査委員会での審査を経て、他の研究に使用させていただきます。

情報／検体（血液、組織）は、当該研究の終了について報告された日から5年を経過した

日又は当該研究の結果の最終の公表について報告された日から3年を経過した日のいずれか遅い日までの期間保存します。保存期間終了後は、故人を特定できない状態にして適切に廃棄します。

## 7. 研究への情報使用の取り止めについて

故人の情報／検体（血液、組織）を研究に用いられたくない、または鳥取大学医学部法医学分野への情報／検体（血液、組織）の提供を停止したい場合には、いつでも取り止めることができます。取り止めに希望された場合でも、担当医（担当研究者）や他の職員と気まずくなることはありませんし、何ら不利益を受けることはありませんので、下記【問い合わせ窓口】までお申し出ください。

取り止めの希望を受けた場合、故人の情報を使用することはありません。この場合には、故人（個人）を特定できない状態にして、速やかに廃棄させていただきます。

しかし、取り止めに希望した時点で、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合のように、結果を廃棄できない場合もあります。

## 8. 当該臨床研究に係る資金源について

本研究は、鳥取大学医学部法医学分野の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

## 9. 研究成果の公表について

研究成果が学術目的のために論文や学会で公表されることがありますが、その場合も、故人が特定される情報は全て削除して公表します。情報の秘密は厳重に守られますので、第三者に故人の個人情報明らかになることはありません。

## 10. 知的財産権の帰属について

本研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は鳥取大学に帰属し、あなたには帰属しません。

## 11. 問い合わせ窓口

本研究についてのご質問だけでなく、故人の情報／検体（血液、組織）が研究に用いられているかどうかをお知りになりたい場合や、故人の情報／検体（血液、組織）の使用を望まれない場合など、この研究に関することは、下記の窓口までお問い合わせ下さい。

### 【研究責任者】

中留 真人 鳥取大学医学部法医学分野 准教授

〒683-8503 鳥取県米子市西町 86

TEL：0859-38-6123/FAX：0859-38-6120

2020年1月30日（第1版）

\*この研究に関する情報は、鳥取大学医学部附属病院のホームページに掲載しております。  
(URL：<http://www2.hosp.med.tottori-u.ac.jp/introduction/3107/>)